

ネットワーク設定手順

この手順書は、Uniview製ネットワークレコーダーのネットワーク設定（遠隔接続用ネットワーク, カメラ用ネットワーク, DDNS, SMTPサーバー, NTP）の手順を説明します。

※ ネットワーク設定に関する以下の各設定値は、ネットワーク管理者等と相談して事前に準備/取得するようお願いいたします。

- レコーダー側に設定…IPv4アドレス, IPv4サブネットマスク, IPv4デフォルトゲートウェイ, ポート番号(初期値:80,554,443)
- カメラ側に設定 …IPv4アドレス, IPv4サブネットマスク, IPv4デフォルトゲートウェイ
(レコーダー側とは別個に必要, PoE機能を持つモデルはIPv4アドレスの設定のみ必要)
- SMTP関連 …【メール通知を行う場合のみ】
SMTPサーバー, SMTPユーザー, パスワード, SMTPポート, TLS/SSL, メールアドレス

目次

1. レコーダー用ネットワーク設定	-----	P.3
2. カメラ用ネットワーク設定 (PoEなしモデル)	-----	P.6
3. カメラ用ネットワーク設定 (PoEありモデル)	-----	P.8
4. DDNS設定	-----	P.9
5. ポート設定	-----	P.12
6. SMTPサーバー設定(メール送信設定)	-----	P.15
7. 時刻同期補正設定		
7-1. NTPを使用した自動補正	-----	P.21
7-2. 手動補正	-----	P.24
8. カメラの時刻同期	-----	P.25

- ※ ローカル接続には最低限1～3の設定が必要です
- ※ 遠隔接続には最低限1～5の設定が必要です
- ※ SMTPサーバーの設定は必要に応じて設定してください
- ※ 時刻同期設定は特段の理由がない限り設定することをお勧めします

1.レコーダー用ネットワーク設定-1

The screenshot shows a network configuration page with a sidebar on the left and a main configuration area on the right. The sidebar contains icons for 'カメラステーション', 'VCA', 'ネットワーク', 'システム', 'バックアップ', 'ストレージ', 'アラーム', and 'メンテナンス'. The 'ネットワーク' icon is highlighted. The main area shows various network settings, with 'NIC1' selected in the 'NIC選択' dropdown menu.

1. 「メニュー」内「ネットワーク」を開く

2. 「ネットワーク」タブを選択

3. 「NIC選択」にて「NIC1」を選択

動作モード	マルチアドレス
NIC選択	NIC1
<input type="checkbox"/> DHCP有効	
IPv4デフォルトゲートウェイ	192 . 168 . 1 . 1
IPv6モード	ルーター通知
IPv6アドレス	::
IPv6プリフィックス長	0
IPv6デフォルトゲートウェイ	::
MAC アドレス	6c:f1:7e:62:1b:58
MTU	1454
優先DNSサーバー	8 . 8 . 8 . 8
代替DNSサーバー	8 . 8 . 4 . 4
デフォルトルート	NIC1

適用 終了

1.レコーダー用ネットワーク設定-2

1.「DHCP有効」のチェックを外す

動作モード	マルチアドレス
NIC選択	NIC1
<input type="checkbox"/> DHCP有効	
IPv4アドレス	192 . 168 . 1 . 30
IPv4サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0
IPv4デフォルトゲートウェイ	192 . 168 . 1 . 1
IPv6モード	ルーター通知
IPv6アドレス	::
IPv6プリフィックス長	0
IPv6デフォルトゲートウェイ	::
MAC アドレス	6c:f1:7e:62:1b:58
MTU	1454
優先DNSサーバー	8 . 8 . 8 . 8
代替DNSサーバー	8 . 8 . 4 . 4
デフォルトルート	NIC1

2. 「IPv4アドレス」
「IPv4サブネットマスク」
「IPv4デフォルトゲートウェイ」を入力する

3. 「優先DNSサーバー」
「代替DNSサーバー」を入力する

適用 終了

1.レコーダー用ネットワーク設定-3

ネットワーク

ネットワーク
EZCloud
DDNS
Eメール

カメラステー...

VCA

ネットワーク

システム

バックアップ

ストレージ

アラーム

メンテナンス

基本

プラットフォーム

アドバンスド

動作モード	マルチアドレス
NIC選択	NIC1
<input type="checkbox"/> DHCP有効	
IPv4アドレス	192 . 168 . 1 . 30
IPv4サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0
IPv4デフォルトゲートウェイ	192 . 168 . 1 . 1
IPv6モード	ルーター通知
IPv6アドレス	::
IPv6プリフィックス長	0
IPv6デフォルトゲートウェイ	::
MAC アドレス	6c:f1:7e:62:1b:58
MTU	1454
優先DNSサーバー	8 . 8 . 8 . 8
代替DNSサーバー	8 . 8 . 4 . 4

適用 終了

「適用」をクリックして保存

※ 続けて、PoE機能を持たないNVRのネットワーク設定を行う場合はP.6へ
PoE機能を持つNVRのネットワーク設定を行う場合はP.8へ

2.カメラ用ネットワーク設定(PoE機能なしモデル)-1

ネットワーク

ネットワーク EZCloud DDNS Eメール

基本

カメラステー...
プラットフォーム
アドバンスド

VCA

ネットワーク

システム
バックアップ
ストレージ
アラーム
メンテナンス

動作モード	マルチアドレス
NIC選択	NIC2
<input type="checkbox"/> DHCP有効	
IPv4アドレス	192 . 168 . 2 . 10
IPv4サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0
IPv4デフォルトゲートウェイ	192 . 168 . 2 . 1
IPv6モード	ルーター通知
IPv6アドレス	::
IPv6プリフィックス長	0
IPv6デフォルトゲートウェイ	::
MAC アドレス	6c:f1:7e:62:1b:59
MTU	1454
優先DNSサーバー	8 . 8 . 8 . 8
代替DNSサーバー	8 . 8 . 4 . 4
デフォルトルート	NIC1

「NIC選択」にて「NIC2」を選択

適用 終了

2.カメラ用ネットワーク設定(PoE機能なしモデル)-2

1.「DHCP有効」のチェックを外す

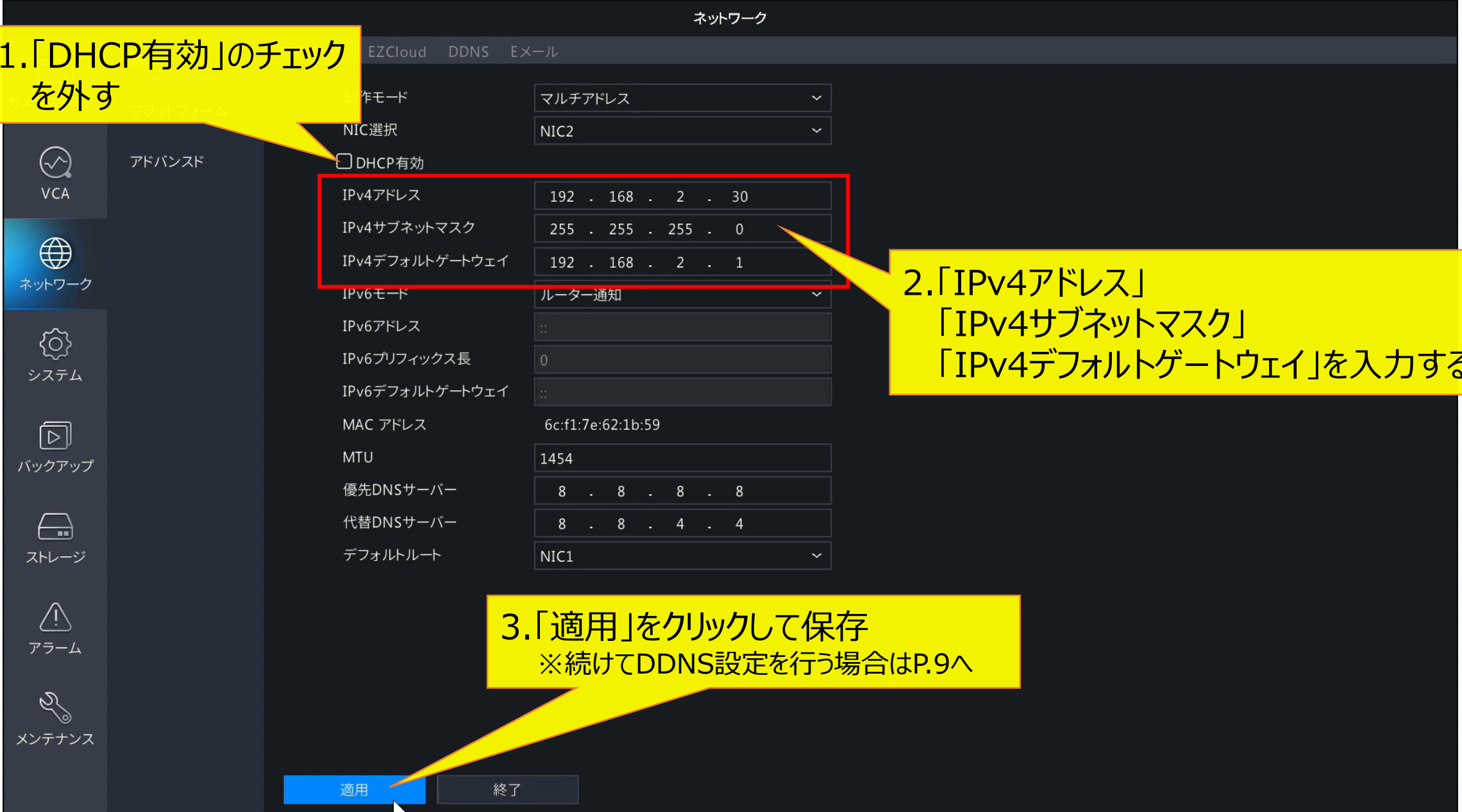
DHCP有効

IPv4アドレス	192 . 168 . 2 . 30
IPv4サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0
IPv4デフォルトゲートウェイ	192 . 168 . 2 . 1

2.「IPv4アドレス」
「IPv4サブネットマスク」
「IPv4デフォルトゲートウェイ」を入力する

3.「適用」をクリックして保存
※続けてDDNS設定を行う場合はP.9へ

適用 終了



3.カメラ用ネットワーク設定(PoE機能ありモデル)

1. 「ネットワーク」タブを選択

カメラステータス
VCA
ネットワーク
システム
バックアップ
ストレージ
アラーム
メンテナンス

基本
プラットフォーム
アドバンスド

ネットワーク EZCloud

NIC選択	NIC1
<input type="checkbox"/> DHCP有効	
IPv4アドレス	192 . 168 . 1 . 14
IPv4サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0
IPv4デフォルトゲートウェイ	192 . 168 . 1 . 1
IPv6モード	ルーター通知
IPv6アドレス	fe80::6ef1:7eff:feee:4799
IPv6プリフィックス長	64
IPv6デフォルトゲートウェイ	::
MAC アドレス	6c:f1:7e:ee:47:99
MTU	1454
優先DNSサーバー	8 . 8 . 8 . 8
代替DNSサーバー	8 . 8 . 4 . 4
PoE NIC IPアドレス	172 . 16 . 0 . 1

2. 「PoE NIC IPアドレス」を入力する
※カメラ側に割り振られるネットワークアドレスを設定します。
「IPv4アドレス」と「PoE NIC IPv4アドレス」の頭の3桁が被らないように設定してください

3. 「適用」をクリックして保存

適用 終了

4.DDNS (EZDDNS) の設定-1

ネットワーク

ネットワーク EZCloud **DDNS** Eメール

DDNSを有効

DDNSタイプ

サーバーアドレス

ポート 80

ドメイン名 uniview

デバイス状態 オンライン

デバイスアドレス en.ezcloud.uniview.com/

「DDNS」タブを選択

テスト 適用 終了

4.DDNS (EZDDNS) の設定-2

1. 「DDNS有効」をチェック

2. 「DDNSタイプ」にて「EZDDNS」を選択

3. 設定の内容を確認する
 サーバーアドレス : en.ezcloud.uniview.com
 ポート : 80

4. 「ドメイン名」に取得したい任意のドメイン名を入力する
 ※ドメイン名はアルファベット(大文字・小文字), 数字, 一部記号を組み合わせ最大63文字まで設定可能

DDNSタイプ	EZDDNS
サーバーアドレス	en.ezcloud.uniview.com
ポート	80
ドメイン名	uniview
デバイス状態	オンライン
デバイスアドレス	en.ezcloud.uniview.com/

ネットワーク

基本

プラットフォーム

アドバンスド

カメラステー...

VCA

ネットワーク

システム

バックアップ

ストレージ

アラーム

メンテナンス

テスト 適用 終了

4.DDNS (EZDDNS) の設定-3

ネットワーク

ネットワーク EZCloud DDNS Eメール

DDNSを有効

DDNSタイプ EZDDNS

サーバーアドレス en.ezcloud.uniview.com

ポート 80

ドメイン名 uniview

デバイス状態 オンライン

デバイスアドレス en.ezcloud.uniview.com/

1.「テスト」をクリックし、入力したドメイン名が使用可能か確認する。

2.「適用」をクリックして保存

テスト 適用 終了

5.ポート設定

The screenshot shows a web-based configuration interface for network settings. The main menu on the left includes options like 'カメラステ...', 'VCA', 'ネットワーク', 'システム', 'バックアップ', 'ストレージ', 'アラーム', and 'メンテナンス'. The 'ネットワーク' (Network) section is active, with sub-tabs for '基本', 'ポート', 'ポートマッピング', 'マルチキャスト', and 'FTP'. The 'ポート' (Ports) tab is selected, displaying a table of port settings:

HTTPポート	80
HTTPSポート	443
RTSPポート	554

Below the table, there is a section for 'RTSPのURL形式' (RTSP URL Format) with a text input field. A note at the bottom states: '注:HTTPリダイレクトポートとRTSPリダイレクトポートは、WAN内のIPカメラにアクセスするために使用されます。' (Note: HTTP redirect port and RTSP redirect port are used to access IP cameras within the WAN.)

Three yellow callout boxes provide instructions:

1. 「アドバンスド」> 「ポート」と進む (Move to 'Advanced' > 'Ports')
2. 変更が必要な場合、「HTTPポート」「HTTPSポート」「RTSPポート」を入力する (If a change is needed, enter 'HTTP port', 'HTTPS port', or 'RTSP port')
3. 「適用」をクリックして保存 (Click 'Apply' to save)

At the bottom of the interface, there are two buttons: '適用' (Apply) and '終了' (End).

5.ポート設定(ポートマッピング-1)

1.「ポートマッピング」タブを選択

2.「ポートマッピングを有効」に
チェックがあることを確認する

3.「マッピングモード」が「手動」であることを
確認する

The screenshot shows a web interface for configuring port mapping. The left sidebar contains navigation items: カメラステータス, VCA, システム, バックアップ, ストレージ, アラーム, and メンテナンス. The main content area has tabs for PPPoE, ポート, **ポートマッピング**, and マルチキャスト. Under the 'ポートマッピング' tab, the following settings are visible:

- ポートマッピングを有効
- マッピングモード: UPnP, 手動
- HTTPポート: 80
- RTSPポート: 554
- HTTPSポート: 443
- HTTPリダイレクトポート: 8081
- RTSPリダイレクトポート: 8082

At the bottom of the page, there are three buttons: 更新, 適用, and 終了.

5.ポート設定(ポートマッピング-2)

ネットワーク

基本

プラットフォーム

アドバンスド

ネットワーク

システム

バックアップ

ストレージ

アラーム

メンテナンス

PPPoE ポート ポートマッピング マルチキャスト FTP

ポートマッピングを有効

マッピングモード UPnP 手動

HTTPポート	80	HTTPリダイレクトポート	8081
RTSPポート	554	RTSPリダイレクトポート	8082
HTTPSポート	443		

1. 「HTTPポート」「RTSPポート」「HTTPSポート」を5.ポート設定 (P.12) と同じ値に設定する

2. 「適用」をクリックして保存

マッピングモードをUPnPで使用する場合、ネットワーク環境によっては通信が安定しない場合があります。その際はマッピングモードを手動に変更しルーター等の設定を行ってください。

更新 適用 終了

6.SMTPサーバーの設定-1

1.「基本」を選択

The sidebar menu contains the following items from top to bottom: カメラステー..., VCA, ネットワーク (highlighted in blue), システム, バックアップ, ストレージ, アラーム, and メンテナンス. The '基本' (Basic) option is highlighted in the main content area.

2.「Eメール」タブを選択

The 'Eメール' (Email) configuration page includes the following settings: ネットワーク, EZCloud, DDNS, and Eメール (selected). The 'サーバー認証を有効' (Enable server authentication) checkbox is checked and highlighted with a red box. Below it are input fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password). Other settings include SMTPサーバー, SMTPポート (25), TLS/SSLを有効にします (checked), 送信者, 送信者アドレス, 受信者選択 (受信者1), 受信者, 受信者アドレス, スケジュール (gear icon), 添付画像 (unchecked), and スナップショット間隔 (2秒).

3.「サーバー認証を有効」にチェックを入れ、SMTPサーバーの「ユーザー名」「パスワード」を入力する

テスト

適用

終了

6.SMTPサーバーの設定-2

The screenshot shows the 'Eメール' (Email) configuration page under the 'ネットワーク' (Network) section. The 'サーバー認証を有効にする' (Enable server authentication) checkbox is checked. The 'SMTPサーバー' (SMTP server) and 'SMTPポート' (SMTP port) fields are highlighted with a red box. A yellow callout bubble points to these fields with the text '1.「SMTPサーバー」「SMTPポート」を入力する'. Below this, another yellow callout bubble points to the 'TLS/SSLを有効にします' (Enable TLS/SSL) checkbox with the text '2.「TLS/SSL」を使用する場合はチェックを入れる'. The '受信者' (Receiver) section is partially visible below. At the bottom, there are buttons for 'テスト' (Test), '適用' (Apply), and '終了' (End).

ネットワーク

基本
プラットフォーム
アドバンスド

カメラステー...
VCA
ネットワーク
システム
バックアップ
ストレージ
アラーム
メンテナンス

ネットワーク EZCloud DDNS Eメール

サーバー認証を有効にする

1.「SMTPサーバー」「SMTPポート」を入力する

SMTPサーバー
SMTPポート 25

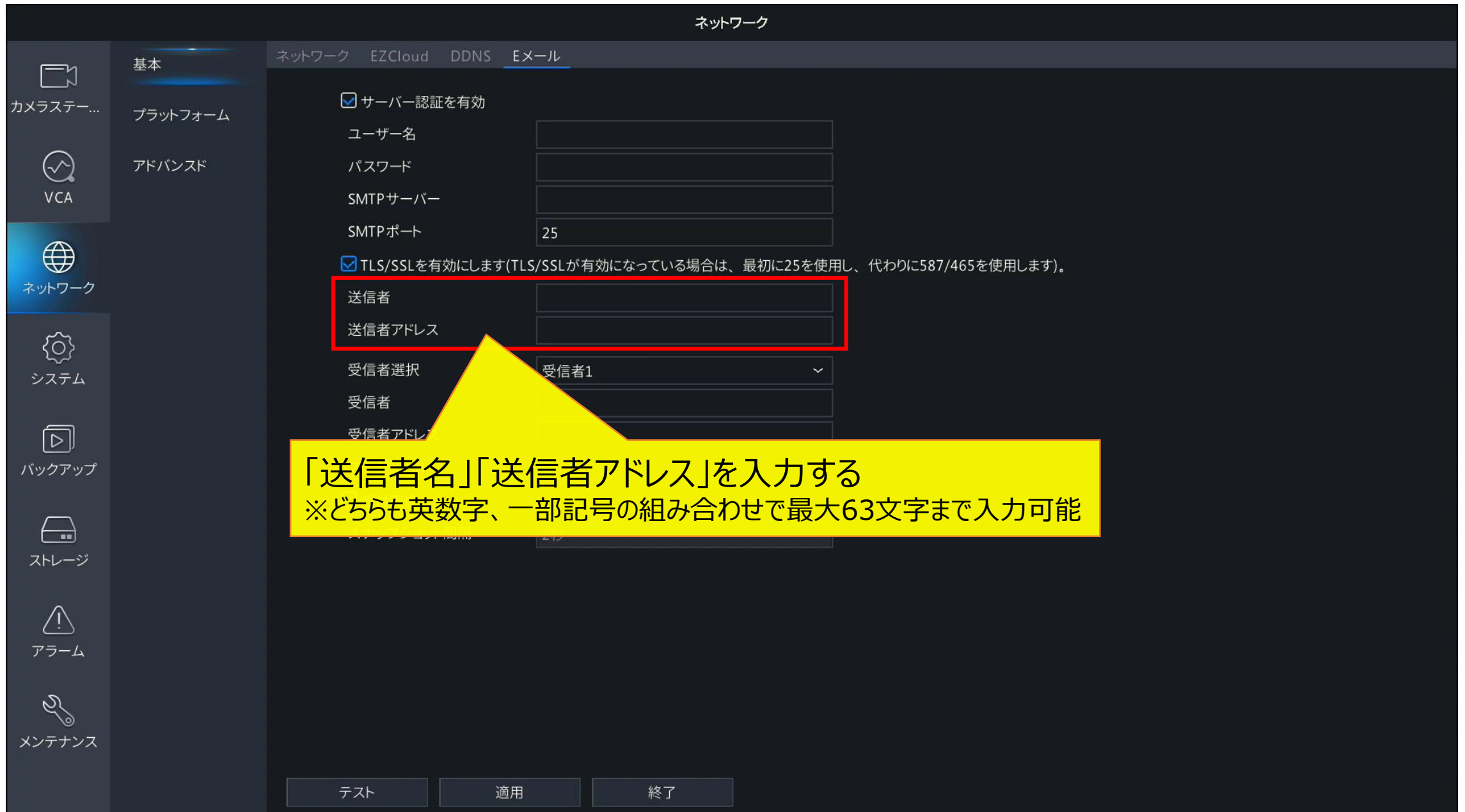
TLS/SSLを有効にします(TLS/SSLが有効になっている場合は、最初に25を使用し、代わりに587/465を使用します)。

2.「TLS/SSL」を使用する場合はチェックを入れる

受信者
受信者アドレス
スケジュール
添付画像
スナップショット間隔 2秒

テスト 適用 終了

6.SMTPサーバーの設定-3



ネットワーク

ネットワーク EZCloud DDNS Eメール

サーバー認証を有効

ユーザー名

パスワード

SMTPサーバー

SMTPポート 25

TLS/SSLを有効にします(TLS/SSLが有効になっている場合は、最初に25を使用し、代わりに587/465を使用します)。

送信者

送信者アドレス

受信者選択 受信者1

受信者

受信者アドレス

「送信者名」「送信者アドレス」を入力する
※どちらも英数字、一部記号の組み合わせで最大63文字まで入力可能

テスト 適用 終了

6.SMTPサーバーの設定-4

The screenshot shows the 'SMTPサーバー' configuration page. The left sidebar contains menu items: カメラステータス, VCA, ネットワーク (selected), システム, バックアップ, ストレージ, アラーム, and メンテナンス. The main area has tabs for '基本' and 'ネットワーク'. Under 'ネットワーク', there are checkboxes for 'サーバー', 'ユーザー', 'パスワード', 'SMTPサーバー', and 'SMTPオプション'. Below these are fields for '送信者', '送信者アドレス', '受信者選択' (set to '受信者1'), '受信者', '受信者アドレス', 'スケジュール', '添付画像', and 'スナップショット間隔' (set to '2秒'). At the bottom are buttons for 'テスト', '適用', and '終了'.

1.「受信者選択」で受信先を選択し、「受信者名」「受信者アドレス」を入力する

- ※ どちらも英数字, 一部記号の組み合わせで最大63文字まで入力可能
- ※ 受信者は最大6つまで宛先を設定可能
- ※ イベント発生時にメールを送信する場合, ここで登録した全ての宛先に送信される
- ※ メールのTo:には登録したすべてのアドレスが列記される

2.「テスト」をクリックしてテストメールを送信する

3.「適用」をクリックして保存

6.SMTPサーバーの設定-5

ネットワーク

ネットワーク EZCloud DDNS Eメール

基本
プラットフォーム
アドバンスド

カメラステー...
VCA
ネットワーク
システム
バックアップ
ストレージ
アラーム
メンテナンス

サーバー認証を有効

ユーザー名
パスワード
SMTPサーバー
SMTPポート 25

TLS/SSLを有効にします(TLS/SSLが有効になっている場合は、最初に25を使用し、代わりに587/465を使用します)。

送信者
送信者アドレス
受信者選択 受信者1
受信者
受信者アドレス
スケジュール

添付画像

テスト 適用 終了

P.17～18の手順を繰り返し、すべての受信者を登録する。

6.画像添付設定

ネットワーク

基本 ネットワーク EZCloud DDNS Eメール

プラットフォーム サーバー認証を有効

アドバンス

1. 「添付画像」「スナップショット間隔」は任意に設定する

- チェック有り：メールに画像を添付する
- チェックなし：メールに画像を添付しない

※ イベント発生時のメールに画像を添付するには別途アラーム設定が必要です

※ 添付画像は通常の通知メールとは別に送信され、イベント発生時を起点にし「スナップショット間隔」毎に3枚添付されます

受信者

受信者アドレス

スケジュール

添付画像

スナップショット間隔 2秒

2. 「適用」をクリックして保存

テスト 適用 終了

7-1.NTPを使用した自動時刻補正-1

The screenshot shows a web-based system configuration interface. The main title is 'システム' (System). The left sidebar contains several menu items: 'カメラステー...', 'VCA', 'ネットワーク', 'システム' (highlighted), 'バックアップ', 'ストレージ', 'アラーム', and 'メンテナンス'. The '時刻' (Time) tab is selected in the top navigation bar. The main content area shows settings for time zone, date format, time format, system time, and NTP server address. A yellow callout box with a pointer to the '時刻' menu item contains the text: '1.「システム> 時刻」を開く'. At the bottom, there are buttons for '適用' (Apply) and '終了' (End).

項目	設定値
タイムゾーン	(UTC+09:00) Tokyo, Osaka, Seoul, Yak
日付形式	YYYY-MM-DD
時間形式	24時間
システム時刻	2023-09-11 08:48:10
自動アップデート	<input checked="" type="checkbox"/>
NTPサーバーアドレス	
NTPポート	123
同期間隔	10分

7-1.NTPを使用した自動時刻補正-2

システム

基本 時刻 サマータイム 時刻同期 休日

1. 「自動アップデート」にチェックを入れる

タイムゾーン (UTC+09:00) Tokyo, Osaka, Seoul, Yak ▾

日付形式 YYYY-MM-DD ▾

時刻形式 24時間 ▾

システム時刻 2023-09-11 08:48:10 ▾

自動アップデート

NTPサーバーアドレス

NTPポート 123

更新間隔 10分 ▾

2. 「NTPサーバーアドレス」を入力し、更新期間を任意に設定する。
※ NTPサーバーは「ntp.nict.jp」等のNTPサーバーをご使用ください

3. 「適用」をクリックして保存

適用 終了

7-1. 時刻同期の確認方法

システム

時刻 サマータイム 時刻同期 休日

カメラステー...

VCA

ネットワーク

システム

バックアップ

ストレージ

アラーム

メンテナンス

基本

画面表示

時刻

POS

シリアル

ユーザー

セキュリティ

単位

タイムゾーン: (UTC+09:00) Tokyo, Osaka, Seoul, Yak ▾

日付形式: YYYY-MM-DD ▾

時間形式: 24時間 ▾

システム時刻: 2023-09-11 08:48:10 ▾

自動アップデート

※NTPによる時刻同期を設定した時は、本項目の作業手順で時刻同期が成功していることを適時確認してください

1. 「自動更新を有効にする」のチェックを外す
2. システム時間を5分程ずらす
3. 「適用」ボタンをクリックして保存する
4. 「自動更新を有効にする」に再度チェックを入れる
5. 「適用」ボタンをクリックして保存する

設定内容が正しければ時刻が自動補正されます

適用 終了

7-2. 手動での時刻補正設定

システム

時刻 サマータイム 時刻同期 休日

基本

画面表示

時刻

POS

シリアル

ユーザー

セキュリティ

単位

タイムゾーン (UTC+09:00) Tokyo, Osaka, Seoul, Yak

日付形式 YYYY-MM-DD

時間形式 24時間

システム時刻 2024-02-05 20:27:29

自動アップデート

NTPサーバーアドレス

NTPポート

更新間隔

< 2024 2月 >

th	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

20 ◂ 27 ◂ 29 ◂ OK

適用 終了

1. 「システム時刻」をクリック

2. 日付を確認し、時刻を変更して「OK」をクリック。

3. 「適用」をクリックして時刻を保存
※時刻はクリックしたタイミングで変更されます

8.カメラの時刻同期

1. 「時刻同期」タブを選択

2. 「カメラの時刻同期」がチェックされていることを確認

※ カメラの時刻をレコーダーと同期させるには、本設定がオンになっていることと、カメラ側の「共通>時間>時刻同期」設定が「マネジメントサーバーと同期(ONVIF)」であることが必要です。

3. 「適用」をクリックして保存

適用

終了